秋田県立図書館広報

# 県立図書館だより

Vol. 73
平成23年
12月発行

イラスト:Nozaki Fumitaka

## ■子どもの読書環境を豊かにするために

今年度から小学校において新学習指導要領が完全実施された。「言語活動の充実」が各教科を貫く視点として重視され、それに伴い学校図書館機能の利活用が大きく求められている。本校では昨年度以来、学校図書館教育を研究の窓口に据え、新学習指導要領の趣旨に沿い、子どもの読書環境の改善に取り組んできた。

一つ目は、県立図書館の司書職員の方々による「ビフォーアンドアフター」事業を、本校図書館をモデルに２回開催したことである。これを契機に図書館環境は大きく変容した。その結果、子どもの読書意欲が刺激され、休み時間は多くの子どもで賑わうようになった。本事業を通し学校図書館にもつ私たちのイメージの大転換が図られたことは大きな収穫であった。

二つ目は、図書館機能の利活用を図る授業研修である。この研修にも県立図書館の司書職員の方々から直接ご指導をいただいた。その成果をもとに郡市の図書館教育研究大会を開催するなど、日々授業改善に取り組んでいる。

三つ目は、公立図書館をはじめとする関係機関との連携である。読書指導や学習指導を充実させるためには学校図書館だけでは不十分である。レファレンス・サービス等の援助を受けることにより、授業での利活用の拡大はもちろんのこと、子どもの読書体験や学習の幅が広がっていくのを実感している。

今後、学校図書館機能を利活用した学習はますます重視されていく。また、読書活動においても朝読や家読、そして「子ども司書」への取り組みも広がりを見せようとしている。

司書教諭は「子どもと本をつなぐ橋渡し役」が求められると同時に「豊かな情報発信ができる場所」にしていく使命も併せもっている。今後も常に図書ボランティアや関係機関等と手を携え、一人でも多くの子どもに読書する喜びを味わってもらえるよう、日々工夫・改善を重ねていきたい。

大仙市立大曲小学校　研究主任（司書教諭）　板垣　淳

## 研修事業「学校図書館ビフォー＆アフター」の報告

昨年度から県立図書館で実施している「学校図書館ビフォー＆アフター」研修は、今年度からは県総合教育センターの学校支援講座の研修として行われています。今回は、最近行われた２校での研修会の様子を紹介します。

**■男鹿市立野石小学校　１１月９日開催　参加者３３名（男鹿市内学校図書館関係者）**

・オープンスペースであった廊下との境にテーブル展示を設置し、子ども達を引きつける工夫をしました。
・書架の前にあったカウンターの向きを変えて、資料を利用しやすくしました。
・様々な本に興味を持ってもらえるよう、ミニ展示を何カ所か設けました。
・書架の向きやソファ、テーブルの配置を工夫し、楽しく読書や調べ学習ができる図書館づくりを行いました。

ビフォー

アフター

**■大潟村立大潟小学校・中学校　１１月１０日開催　参加者３２名（潟上南秋地区学校図書館関係者）**

・閲覧席と書架が離れていたため、資料が使いやすくなるように配置を工夫しました。
・室内にあったホワイトボードとその下のスペースが利用されていなかったため、テーマ展示を設置しました。
・入り口周辺の書架等の配置を変えて、子どもたちの興味を惹き、入りやすい図書館となるよう工夫しました。

ビフォー

アフター

参加者は、書架・机のわずかな移動やテーマ展示の作成、資料の面展示の実施など、手間をかけず、短時間でも図書室の印象が変わるということを実感している様子でした。

## 連携事業のご紹介

県立図書館では他機関との連携事業として各種セミナーや展示を実施しています。

### ■秋田をまなぶ講座シリーズ

第１回「秋田の本のありかを見つけに～
『秋田Book Boat 2011』を開催して」
日　時　１０月９日（日）１３：３０～１５：００
共　催　放送大学秋田学習センター
講　師　小原勇人氏、伊藤幹子氏、渡部裕美子氏、
柴田明佳氏（「秋田Book Boat」実行委員会）
参加者　２３名

今年の７月に開催された「秋田BookBoat2011」をご存じですか？秋田の本好きが集まったこのイベントでは、本の展示会やワークショップ、古本市等、本に関連した様々な催しが行われ、県立図書館も会場の一つとなりました。講座では、実行委員会の方々に開催までの経緯や各イベントの模様をお話しいただきました。参加者は、若い世代のパワーを感じる内容に興味津々で聞き入っていました。

### ■連携講座　40代・50代からのマネープラン －豊かな老後を過ごすために－

第１回「退職後の生活設計」
日　時　１０月　８日（土）１３：３０～１５：００
第２回「医療と保障設計」
日　時　１０月２２日（土）１３：３０～１５：００

共　催　秋田県金融広報委員会
講　師　五井優子氏（ファイナンシャル・プランナー・
秋田県金融広報委員会金融広報アドバイザー）
参加者（延べ）　５３名

県立図書館の「課題解決支援サービス」の一環として、ファイナンシャル・プランナーの五井優子氏を講師に迎えて開催しました。年金制度や医療保障、生命保険
等に関する具体的な情報を、実例を交えながらお話しいただきました。２回連続で受講された方もおり、生活設計についての関心の高さが伺えました。

### ■第２回特別展示

「福田豊四郎－生命を見つめて－」
共　催　秋田県立近代美術館
期　間　１０月２日（日）～１０月２９日（土）

近代美術館所蔵の作品・デッサン等約３０点を展示。延べ３，５００名の入場者がありました。

### ■秋田ふるさとセミナー

第３回「福田豊四郎－人と芸術－」
日　時　１０月２９日（土）１３：３０～１５：００
講　師　河野元昭氏（県立近代美術館長・東京大学名誉教授）
参加者　４２名

特別展示に関連して開催。河野館長の深い学識と日本美術への愛情を感じるお話に時間を忘れたひとときでした。

## お知らせコーナー

### ■閲覧室リニューアルのご紹介

１２月１０日（土）から、閲覧室に３つのコーナーを新たに設けます。えほんのへやも模様替えする予定です。

**えほんのへや**

テーブルと書架を増やして模様替えを行います。また県の「こどものえき設置事業」を活用して授乳室を新たに設けることになりました。

**健康情報コーナー**

これまで医学・看護学の場所にあった資料から身近な健康問題に関するものを移動して、新たに健康情報コーナーを作ります。

**ｔｅｅｎｓ’コーナー～１０代のための図書～**

これまでの「ＹＡコーナー」をリニューアルして「ｔｅｅｎｓ’コーナー」を作ります。新しい資料もたくさん入ります。

**子育て情報コーナー**

えほんのへやに隣接して、子育ての悩み解消、子どもの健康、しつけ等の資料を集めたコーナーを新設します。

準備作業中の様子です。
新しいコーナーもぜひご利用ください。

### ■第３回特別展示

「伊藤博次展 ～私の愛した風景～」
１２月１０日（土）～１月３１日（火）１０：００～１７：００
共催　秋田県立近代美術館
場所　特別展示室　入場無料

秋田市で生まれ育ち、県洋画壇で活躍した画家 伊藤博次（１９１９年～１９９９年）の作品（県立近代美術館所蔵）１３点を展示します。

### ■年末年始の休館について

１２月２８日（水）～１月３日（火）
期間中の図書と雑誌の返却は、入り口のブックポストまでお願いします。

県立図書館だより　７３号
発 行 月　平成２３年１２月
編集発行　秋田県立図書館
住　　所　〒010-0952
秋田市山王新町14-31
ＴＥＬ 018-866-8400
ＦＡＸ 018-866-6200
自動応答電話 018-866-8406
パソコン用URL http://www.apl.pref.akita.jp
携帯用URL http://ill.apl.pref.akita.jp/m/
図書館全般についてE-mail apl@apl.pref.akita.jp
資料のお問い合わせE-mail jouhou@apl.pref.akita.jp